

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成20年7月24日(2008.7.24)

【公開番号】特開2007-59378(P2007-59378A)

【公開日】平成19年3月8日(2007.3.8)

【年通号数】公開・登録公報2007-009

【出願番号】特願2006-121783(P2006-121783)

【国際特許分類】

F 2 1 S 2/00 (2006.01)

F 2 1 V 5/04 (2006.01)

F 2 1 V 9/08 (2006.01)

H 0 1 L 33/00 (2006.01)

F 2 1 Y 101/02 (2006.01)

【F I】

F 2 1 M 1/00 M

F 2 1 V 5/04 A

F 2 1 V 9/08 B

H 0 1 L 33/00 N

F 2 1 Y 101:02

【手続補正書】

【提出日】平成20年6月9日(2008.6.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

LEDチップと、該LEDチップからの光の一部を波長変換する蛍光体と、を備えたLED装置と、

前記LED装置の光出射側に配置されるレンズと、

前記LED装置の光出射面上又は前記レンズの入光面上に、空気層を介して配置されるシートであって、表裏両面が、凹凸を有する光拡散面であるシートと、

を備えてなる光源装置。

【請求項2】

前記シートと、取付相手である前記光出射面又は前記入光面との距離は0.01mm~0.2mmである、請求項1に記載の光源装置。

【請求項3】

接着剤または両面テープにより前記シートの縁部が前記取付相手に接着される、請求項2に記載の光源装置。

【請求項4】

前記シートは前記入光面上に配置される、請求項3に記載の光源装置。

【請求項5】

カバー及びヒートシンクが備えられ、該カバーと該ヒートシンクによって前記レンズの縁部が挟持される、請求項4に記載の光源装置。

【請求項6】

前記カバーは樹脂からなり、且つ固定用の足を備え、

該足を溶融することによって前記カバーが前記ヒートシンクに固定される、請求項5に

記載の光源装置。

【請求項 7】

前記レンズの片側が凸レンズ形状に成形されるとともに、反対側には固定及び位置決め用の一対の足が形成される、請求項 5 に記載の光源装置。

【請求項 8】

前記 L E D チップが青色光を出射する L E D チップであり、

前記蛍光体が、青色光に励起されて黄色光を放出する蛍光体である、請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の光源装置。